

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
高浜町	高浜町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標		現状（割合※1） （平成 年度）	目標（割合※1） （平成 年度） A	実績（割合※1） （平成 年度） B	実績/目標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	家庭系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系家庭系総排出量合計	t	t (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	t (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 （平成21年度）	目 標 （平成28年度） A	実 績 （平成28年度） B	実績/目標※3
総人口		11,212人	10,629人	10,570人	—
公共下水道	污水衛生処理人口	6,749人	7,220人	7,026人	97.3%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	60.2%	67.9%	66.5%	97.9%
集落排水施設等	污水衛生処理人口	3,380人	3,390人	2,858人	84.3%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	30.1%	31.8%	27.0%	84.9%
合併処理浄化槽等	污水衛生処理人口	70人	19人	143人	752.6%
	污水衛生処理率又は污水处理人口普及率	0.6%	0.2%	1.4%	700.0%
未処理人口	污水衛生未処理人口	1,013人	0人	543人	0%

※3 （実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業 番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの						
処理体制 の構築、変 更に関す るもの						
処理施設 の整備に 関するも の		浄化槽設置整備事業	高浜町	生活雑排水による水域の水質 汚濁を防止し、公衆衛生の向上 と生活環境の改善を図る 合併処理浄化槽の整備規模 5人槽	平成23年度～ 平成27年度	平成23年度～平成27年度の5年 間で合併処理浄化槽の設置はな かった
施設整備 に係る計 画支援に 関するも の						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

汚水衛生処理人口は全体で増加しており、水洗化も順調に進んでいる。

合併処理浄化槽設置整備については計画期間内に、浄化槽整備区域と下水道区域外及び集落排水区域外で、新たに土地開発等が実施された場合、汚水処理に対応するため合併処理浄化槽 5 人槽 5 基設置を想定し計上していたが、浄化槽整備区域の世帯は高齢化により、設置工事補助金制度を導入しても工事費捻出は困難であり、未整備となった。下水道区域外、集落排水区域外での土地開発についても計画期間内に開発工事等は実施されず、合併処理浄化槽の設置もなかったことから、目標未達成の原因になったと考えられる。

今後についても、浄化槽整備区域については戸別訪問を行い整備促進を図り、また、下水道区域外及び集落排水区域外で将来、土地開発が実施されても即、汚水処理に対応するため浄化槽設置整備事業を継続していく必要がある。

(都道府県知事の所見)

浄化槽設置整備事業については、整備計画基数 5 基に対して整備実績は 0 基であり、公共下水道、集落排水、浄化槽のいずれも目標を達成できていない。しかしながら、人口減少の影響を強く受けているとはいえ、着実に汚水衛生未処理人口の減少に向かっているとみられる。引き続き整備を進め、汚水衛生処理率の向上に努めていただきたい。

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
高浜町	高浜町	平成23年度～平成27年度	平成23年度～平成27年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (平成 年度)	目 標 (平成 年度) A	実 績 (平成 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量 1 事業所当たりの排出量 生活系 総排出量 1 事業所当たりの排出量	t t t kg/ 人	t t t kg/ 人	% % % %
再生利用量	直接資源化量 総資源化量	t t	t t	% %
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。
(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成21年度)	目 標 (平成28年度) A	実 績 (平成28年度) B	実績 /目標
総人口	11,212人	10,629人	10,570人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 60.2%	7,220人 67.9%	7,026人 66.5%	97.3% 97.9%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 30.1%	3,390人 31.8%	2,858人 27.0%	84.3% 84.9%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口 汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率 0.6%	19人 0.2%	143人 1.4%	752.6% 700.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口 1,013人	0人	543人	0%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

合併処理浄化槽設置整備については計画期間内に、浄化槽整備区域と下水道区域外及び集落排水区域外で、新たに土地開発等が実施された場合、汚水処理に対応するため合併処理浄化槽 5 人槽 5 基設置を想定し計上していたが、浄化槽整備区域の世帯は高齢化により、設置工事補助金制度を導入しても工事費捻出は困難であり、未整備となった。下水道区域外、集落排水区域外での土地開発についても計画期間内に開発工事等とは実施されず、合併処理浄化槽の設置もなかったことから、目標未達成の原因になったと考えられる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 平成 3 2 年度まで

浄化槽整備区域については、未整備人口 2 人であるため戸別訪問を行い整備促進を図る。
今後、土地開発等の情報収集を密にし、下水道区域外及び集落排水区域外で将来、土地開発が実施されても公共用水域の水質保全のため、汚水処理に対応する必要があることから浄化槽設置整備事業を継続する。

(都道府県知事の所見)

高浜町では既に新規計画（平成28～32年度）を策定して事業に取り組んでいるところであり、改善に向けた方策を確実に実施することで、合併処理浄化槽のさらなる普及を進め、汚水衛生未処理人口の更なる解消に努められたい。